

田中まどかの市議会通信 vol.21

発行責任者：日高市議会議員 田中まどか（会派 みんなの会）

2021. 3. 31 発行



3月議会報告 予算は市長の「約束」

予算の編成権と提案権は市長にしかありません。しかしその予算を決定する権限は議会にしかありません。予算は市長がこの一年、市民にどのような税を課し、その見返りとしてどのような行政サービスを行うかの「約束」です。市長の約束が本当に市民の福祉向上に利するかをチェックするのが議会の仕事です。

コロナの影響で市税は約3億7千万円の減収。各交付金も減る中、大きな事業が多くあり、市債が前年度比59%の増額です。私は、それについて質疑した上で当初予算には賛成しましたが、将来世代への負担について注視が必要です。

令和3年度の大きな事業

台風で流された木橋3橋の復旧工事 約3億3000万円

査定変更、設計変更、契約不成立もあり工事は遅れているが、4年度完成を目指す。総工事費は約7億円。

市民プールの大規模改修工事 約2億2500万円

高麗川小中学校のプールは廃止され水泳授業はここで。

新高萩公民館建設事業 約5億500万円

老朽化が激しい高萩公民館が高萩小学校の敷地内に。

高麗川駅東口開設と周辺の整備 約3億6000万円

実施設計など。工事は4年度から。開設は8年度の予定。

旭ヶ丘松の台土地区画整理事業 約1億3000万円

民間の組合による事業に対し行政手続き等の支援。

高指山山頂無線中継所跡地の購入と整備 約2800万円

遠足の聖地として景観保全のため土地を購入し整備。

周辺エリアを「ふるさとの森第2号地」に指定する予定。

東京2020オリンピック関係(聖火リレー等)約1950万円

昨年の約4000万円から警備などを見直し、ほぼ半減。

住民票など証明書のコンビニ交付事業 約3200万円

費用対効果の観点からこの予算には反対しました。

コロナワクチン接種の予算

ワクチン接種関係の予算は補正予算で生まれ、全部で

約3億8100万円(すべて



国費)。集団接種会場はサブアリーナ。市内の医療機関でも受けられるよう準備中です。移動困難な方には巡回接種を検討中。優先順位は65歳以上の高齢者→基礎疾患がある方→一般の方で、順次接種券が個人宛に郵送されてきます。コールセンターが開設されるので相談や予約はそちらへ。ワクチンの供給が順調にいか、医師や看護師の確保ができるかが課題ですが、保健相談センター内に専門チームを作り、急ピッチで準備を進めています。

医療機関、福祉施設等に応援交付金 小規模事業者へ支援給付金

コロナで影響を受けた社会福祉施設、小規模事業者などに対し、国の「感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して支給されます。

- ・障がい者施設 49 か所に 10~20 万(730 万円)
- ・老人福祉施設 56 か所に 10~20 万(820 万円)
- ・児童福祉施設 31 か所に 10~20 万(340 万円)
- ・医療機関 39 か所に 20~200 万(2150 万円)
- ・小規模・個人事業者 1100 件に各 10 万円
- ・バス・タクシー7 事業者に 347 万円



「日高市議会基本条例」制定！

議員になって以来、議会改革委員会等で作ろうと言ってきた議会基本条例(議会の最高規範)がやっとできました！しかし保守系議員からいきなり原案が出てきたあと、検討期間はわずか1か月(+_)。そのプロセスも納得のいくものではありませんでしたが、二代表制の意義を十分に生かした、民主的で市民に開かれた議会を目指し、最大限活用したいと思います。



☆知って、考えたい 子どもの未来☆

今、何かと話題になっている「校則」。コロナ対策で教室の

中学校の校則は見直しを！

換気をする際、寒くても上着などを着てはいけな
いのはおかしいという相談(改善済み)をきっかけに、市内6中学校の校則を全部読んでみました。確かに教室内で学校指定のウィンドブレーカーを着てはいけ
ないとありました。体温調節は生きる上で必要なこと。他人から指図されることではありません。

ほかにも学校によって違いはありますが、マスクは白。下着は白。靴下は白。髪用のピンやゴムは黒紺茶。カーディガンは不可。キーホルダーは1個まで。リップクリームは無香料……。いったいこれらに何の教育的効果があるのでしょうか。中には遅刻したら授業の途中で教室に入
ってはいけななど、学習権を侵害しかねな



い決まりもありました。多様性や個性を認め、自主性や生きる力を重視する教育を目指すのであれば見直しが必要ではないかと一般質問したところ、教育参事は、「学校を取り巻く社会状況、生徒の実態、保護者や地域の願いをふまえたものになっているか見直しが必要」との認識を示し、見直しの際には教員だけでなく、生徒会や保護者等の意見も入れ、学校運営協議会での協議も方法の一つと答弁しました。

私自身は、校則も制服もない小学生と共に学ぶ小中一貫教育には、校則も制服もいらなという考えですが、まずはこのような校則から見直していただき、制服については、スカートとスラックスの選択ができるようにするなど、体調やLGBTの生徒への配慮も必要と考えます。



(上記以外の)まどかの一般質問

携帯電話基地局に関するトラブル対策を！



市内には現在243基の基地局がありますが、今後5Gの普及に伴い増えることは確実。電磁波の影響などをめぐる住民と事業者、住民同士のトラブル防止のためのガイドライン等の制定について聞きましたが市は独自の規制は考えていなとのこと。鎌倉市は、着工前の市長への届け出、住民説明の義務化

などを定めた条例を作っています。遠足の聖地の景観保全のためにも必要ではないでしょうか。

コロナで自粛生活が続く高齢者の「フレイル」の予防を！

日高市の介護認定率は13.1%ですが、「フレイル」はその前段階の加齢によって活力が低下した状態をいい、気づかぬ間に進行してしまいます。市は包括支援センターの訪問業務を強化し、今後広報ひだかに予防の特集記事を掲載していくということです。



※日高市議会では現在コロナ対策として一般質問を1人30分に制限しています。今回の一般質問は私ひとりだけでした。

連絡先：〒350-1255 日高市武蔵台 1-29-2 TEL/FAX 042-982-0599

ブログ：<http://madokatanaka.livedoor.blog/>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/madoka.tanaka.140>

メールアドレス：madoromi29@hanno.jp

ブログ

フェイスブック

